

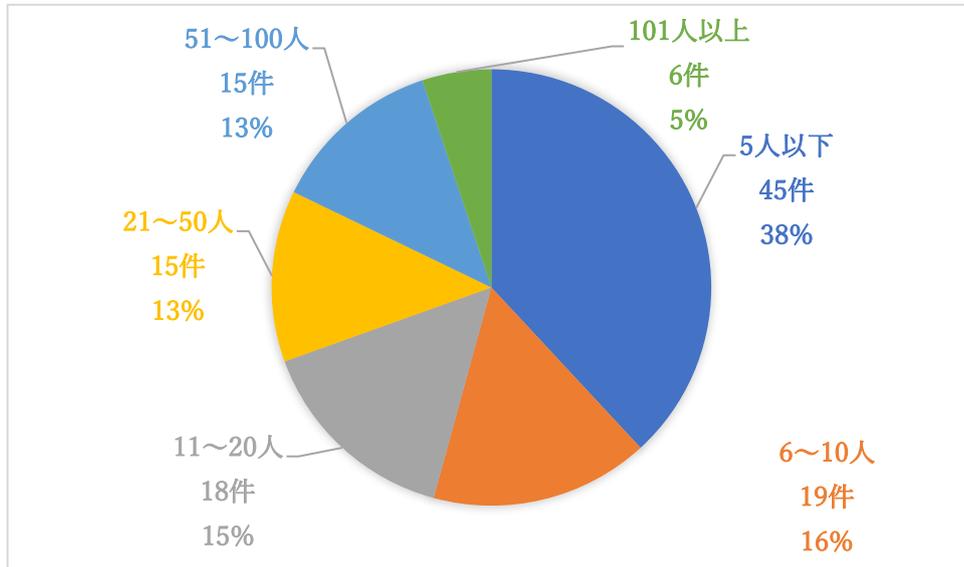
# 「大館市経済動向調査」(2022年12月度調査回答結果)

【項目別グラフ】

【円グラフデータラベルの見方】

5人以下	上部：項目内容
46件	中部：回答件数
40%	下部：回答割合

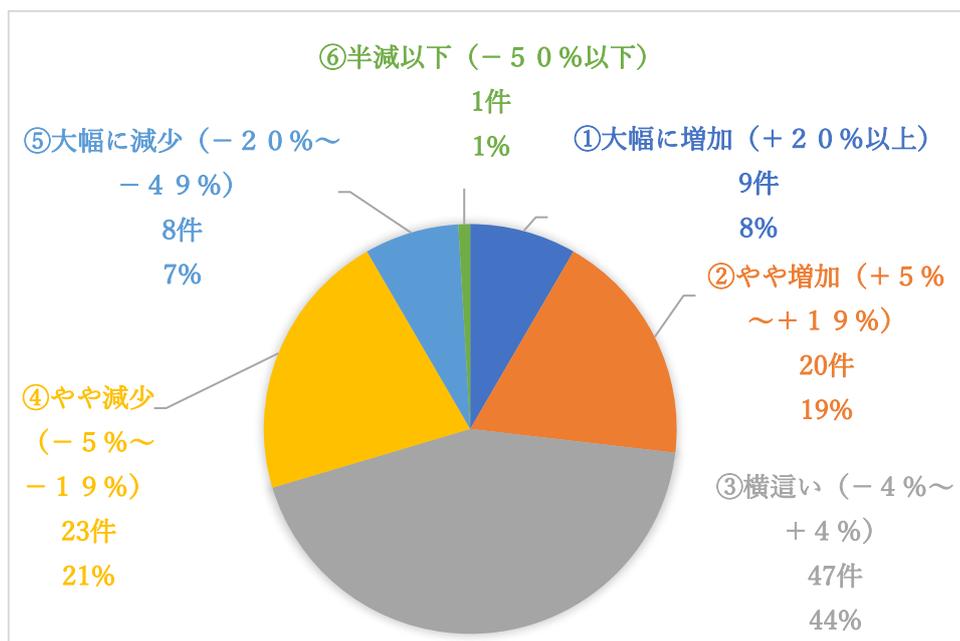
調査回答先従業員数



## <新型コロナウイルス感染症に関する影響について>

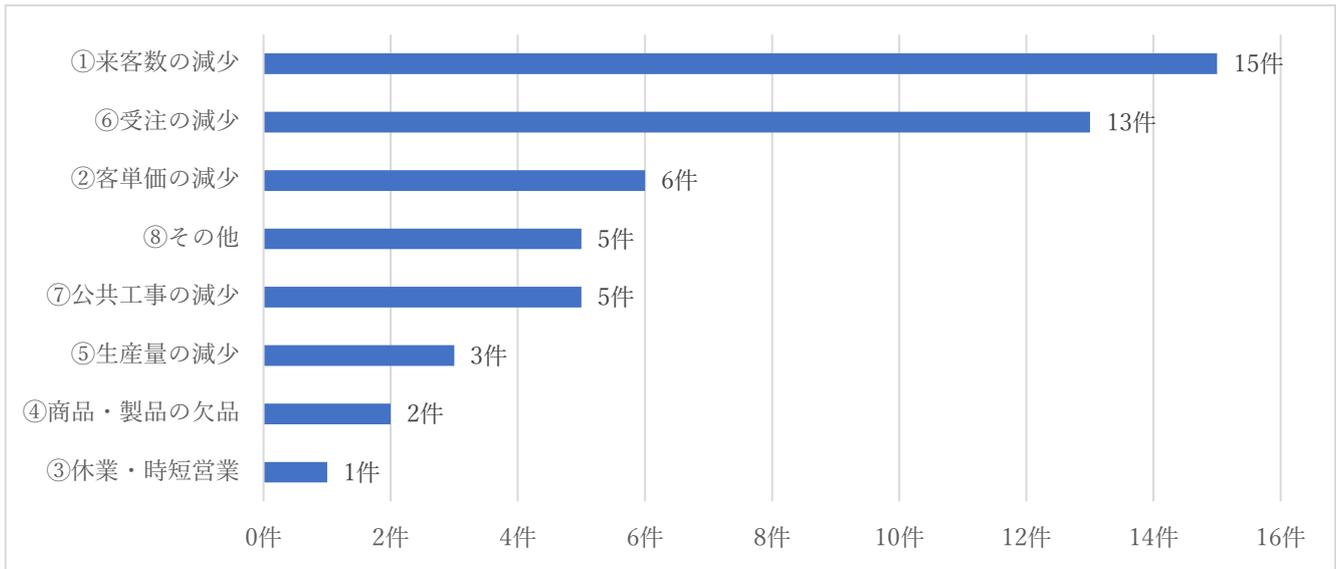
Q1 令和4年12月の売上は、前年同月比でどのようになりましたか、当てはまる項目をお選びください。

1. 大幅に増加 (+20%以上)
2. やや増加 (+5%~+19%)
3. 横這い (-4%~+4%)
4. やや減少 (-5%~-19%)
5. 大幅に減少 (-20%~-49%)
6. 半減以下 (-50%以下)



Q2 Q1で「4」～「6」と回答した方にお伺いします。売上が減少した要因について、当てはまる項目をすべてお選びください。【複数回答可】

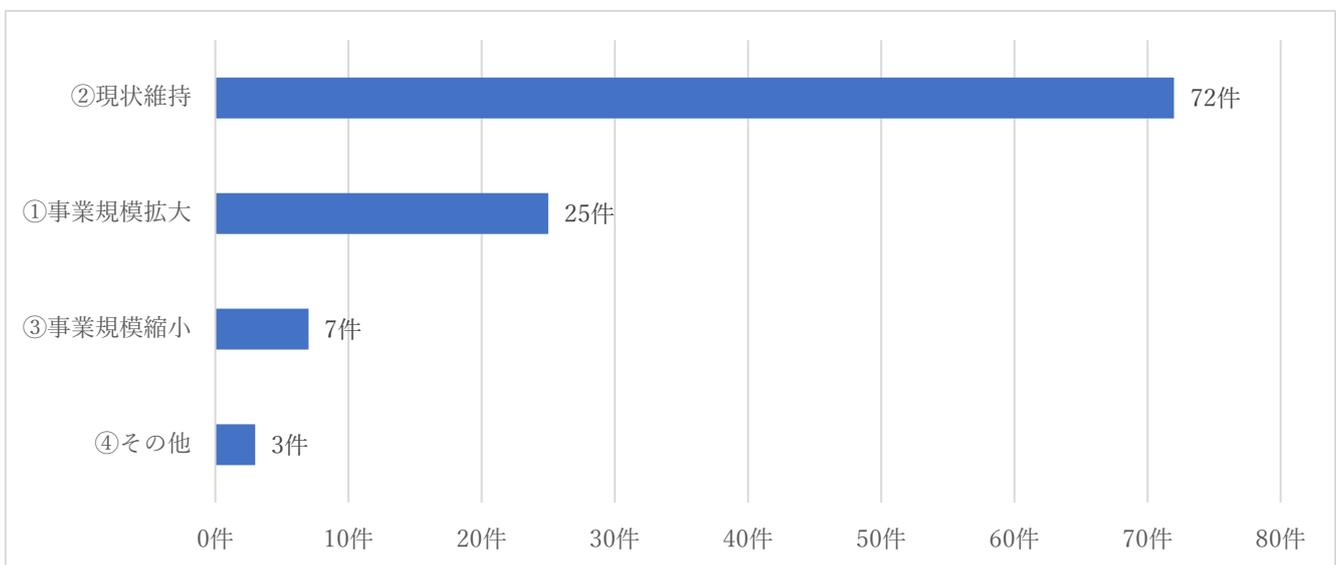
1. 来客数の減少
2. 客単価の減少
3. 休業・時短営業
4. 商品・製品の欠品
5. 生産量の減少
6. 受注の減少
7. 公共工事の減少
8. その他



### <長期的な経営の見通しについて>

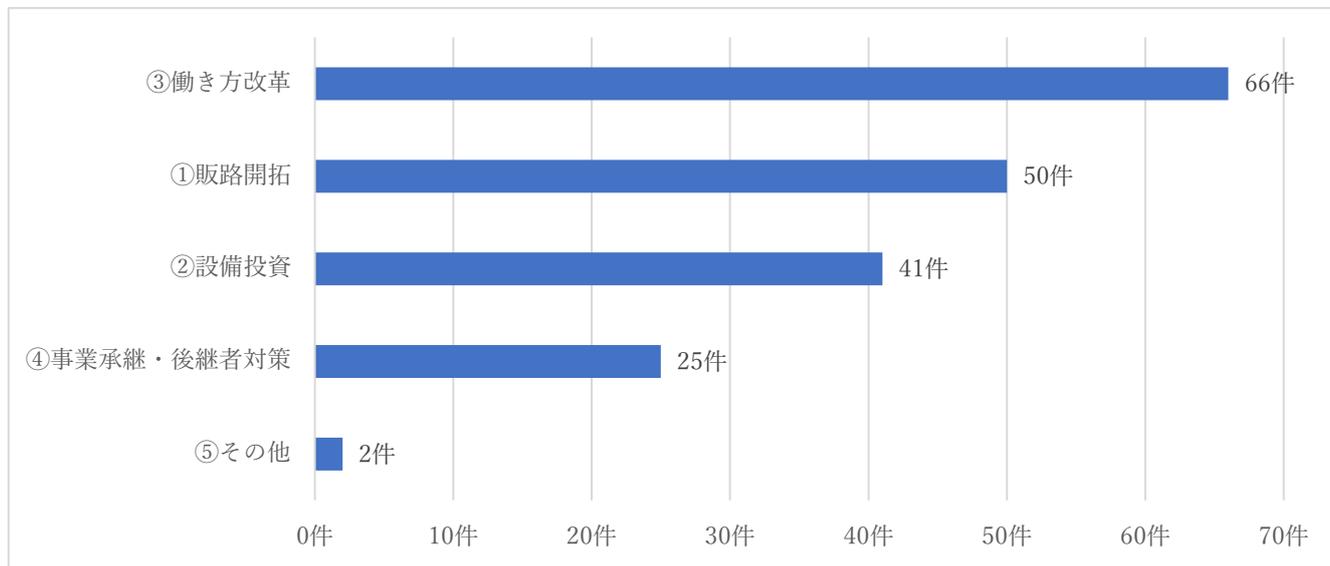
Q3 自社の経営の見通し(今後5年程度)について、最も当てはまる項目をお選びください。

1. 事業規模拡大
2. 現状維持
3. 事業規模縮小
4. その他



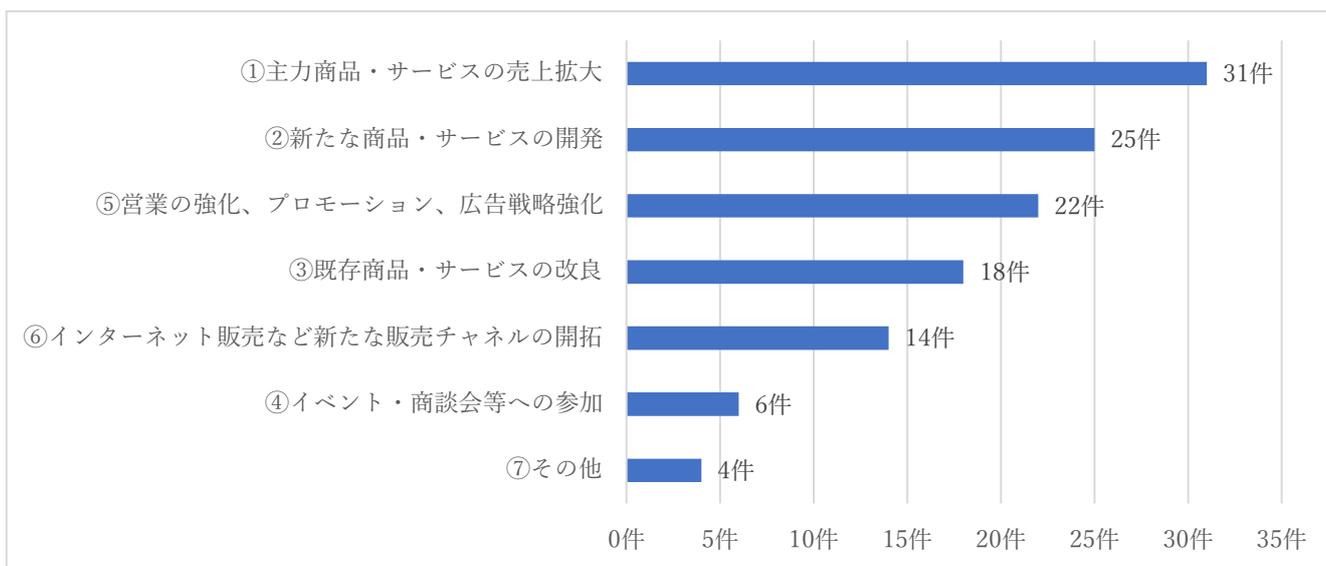
Q4 今後実施すべき取組みとして、当てはまる項目をすべてお選びください。【複数回答可】

1. 販路開拓
2. 設備投資
3. 働き方改革（人材確保・人材育成を含む）
4. 事業承継・後継者対策
5. その他



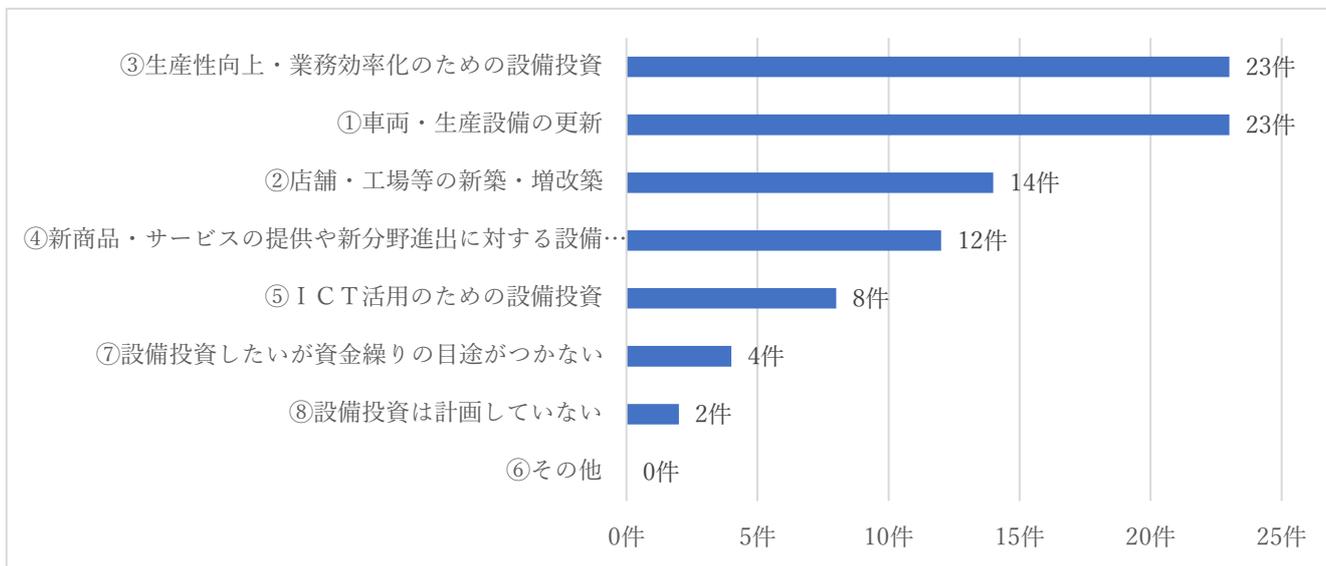
Q5 (Q4で「1」と回答した方へ) 販路開拓のために実施したいと考える取組みとして、当てはまる項目をすべてお選びください。【複数回答可】

1. 主力商品・サービスの売上拡大
2. 新たな商品・サービスの開発
3. 既存商品・サービスの改良
4. イベント・商談会等への参加
5. 営業の強化、プロモーション、広告戦略強化
6. インターネット販売など新たな販売チャネルの開拓
7. その他



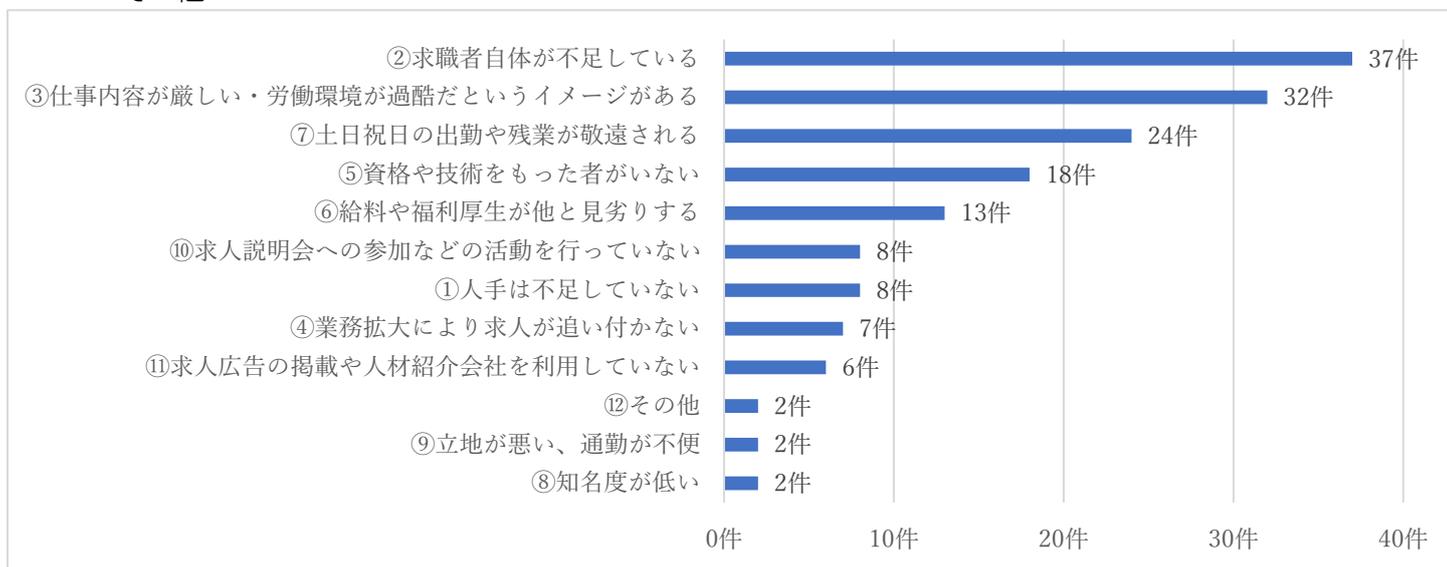
Q6 (Q4で「2」と回答した方へ) 今後の設備投資の計画について、当てはまる項目をすべてお選びください。【複数回答可】

1. 車両・生産設備の更新
2. 店舗・工場等の新築・増改築
3. 生産性向上・業務効率化のための設備投資
4. 新商品・サービスの提供や新分野進出に対する設備投資
5. ICT活用のための設備投資
6. その他
7. 設備投資したいが資金繰りの目途が見つからない
8. 設備投資は計画していない



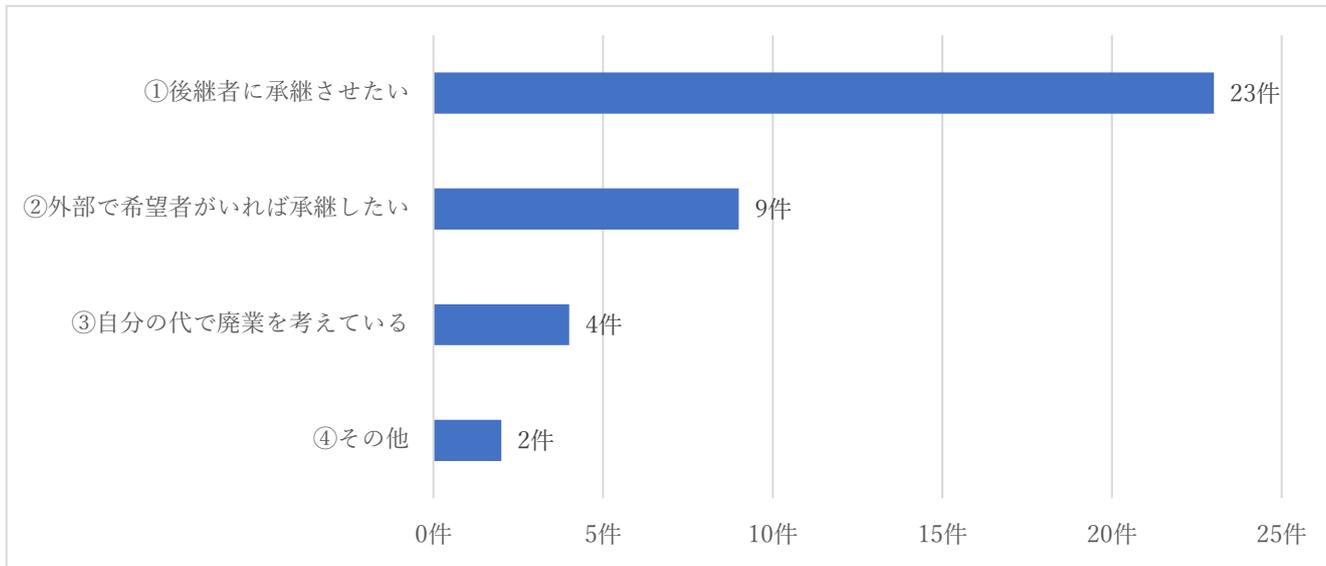
Q7 (Q4で「3」と回答した方へ) 人手不足に関して、当てはまる項目をすべてお選びください。【複数回答可】

1. 人手は不足していない
2. 求職者自体が不足している
3. 仕事内容が厳しい・労働環境が過酷だというイメージがある
4. 業務拡大により求人が追いつかない
5. 資格や技術をもった者がいない
6. 給料や福利厚生が他と見劣りする
7. 土日祝日の出勤や残業が敬遠される
8. 知名度が低い
9. 立地が悪い、通勤が不便
10. 求人説明会への参加などの活動を行っていない
11. 求人広告の掲載や人材紹介会社を利用していない
12. その他



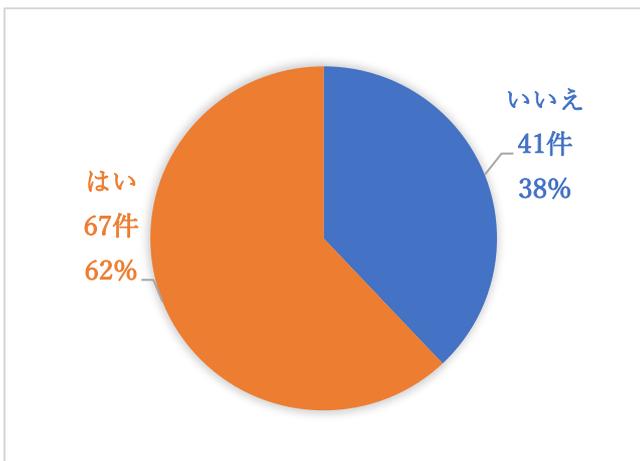
Q8 (Q4で「4」と回答した方へ) 事業の将来について、最も当てはまる項目をお選びください。

1. 後継者に承継させたい
2. 外部で希望者がいれば承継したい
3. 自分の代で廃業を考えている
4. その他

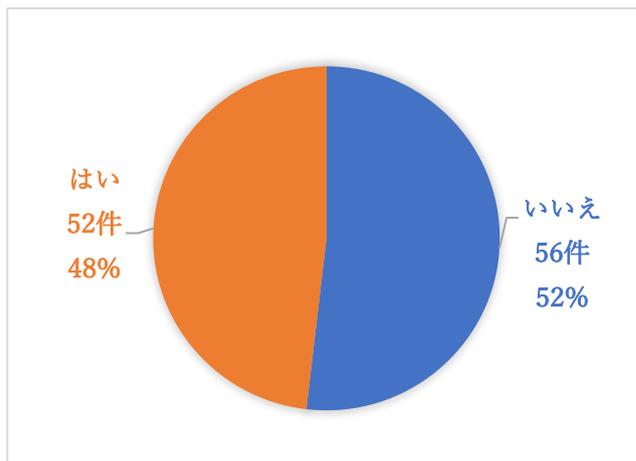


Q9 ICTの活用状況について、「はい」か「いいえ」をお選びください。

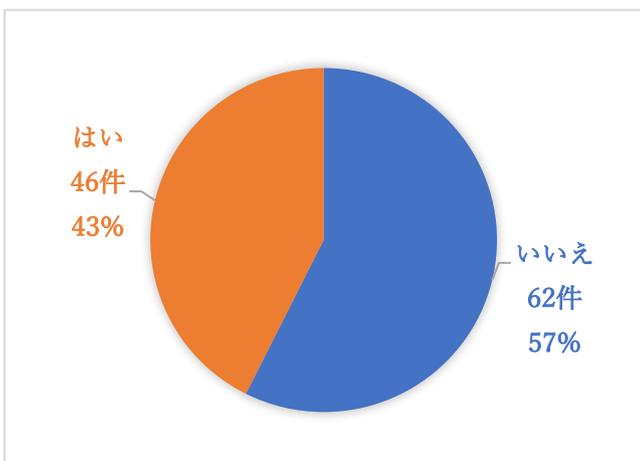
1. 給付金等の請求手続きに際して電子申請を利用した



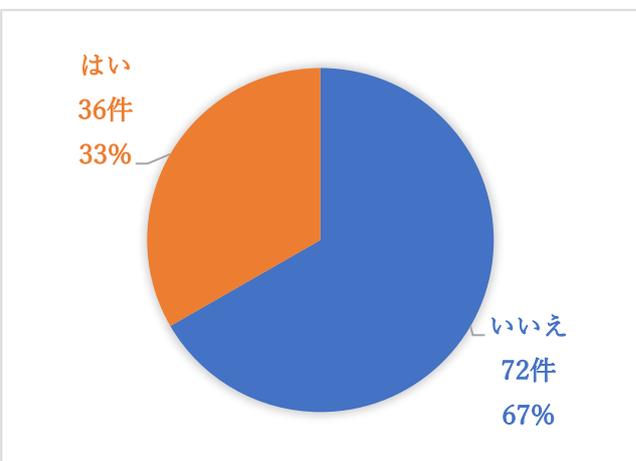
2. 宣伝や販売にインターネットを活用している



3. オンライン会議を活用している



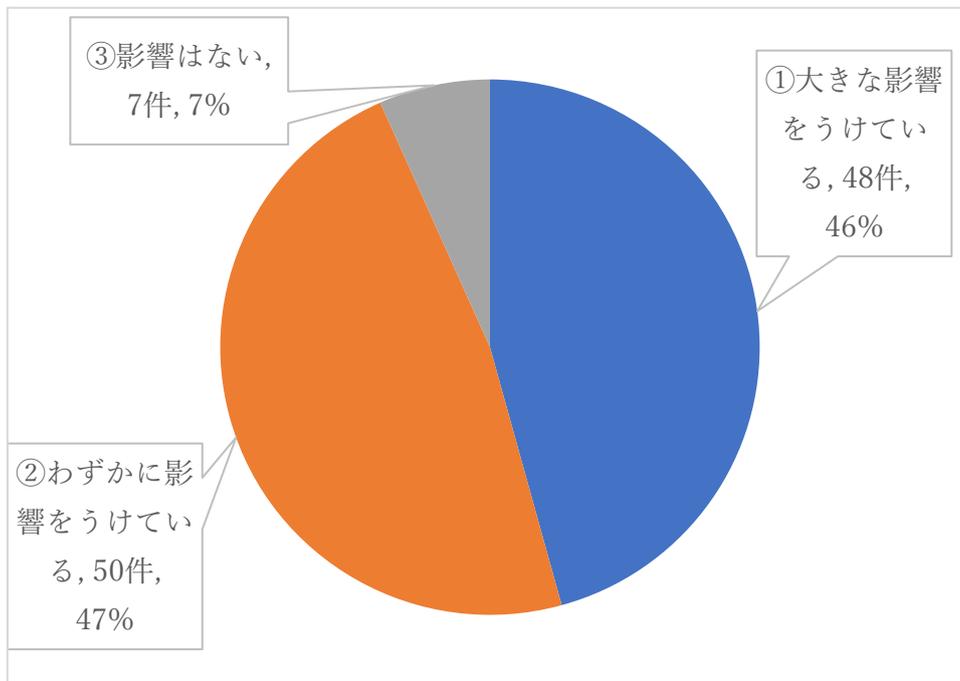
4. キャッシュレス決済を導入している



## <世界情勢の変化に伴う影響について>

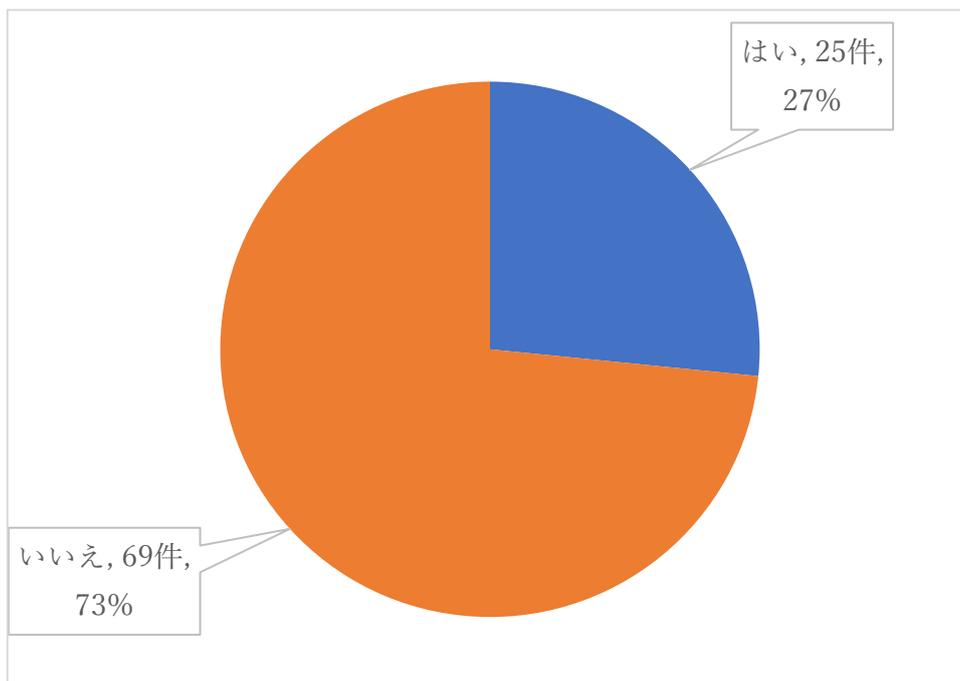
Q10-1 ウクライナ情勢悪化や円安に伴うエネルギー価格上昇に関する影響について、最も当てはまる番号をお選びください。

1. 大きな影響をうけている
2. わずかに影響をうけている
3. 影響はない



Q10-2 10-1に記載の影響について、自社への影響を少なくするため、何か対策を行っていますか、最も当てはまる番号をお選びください

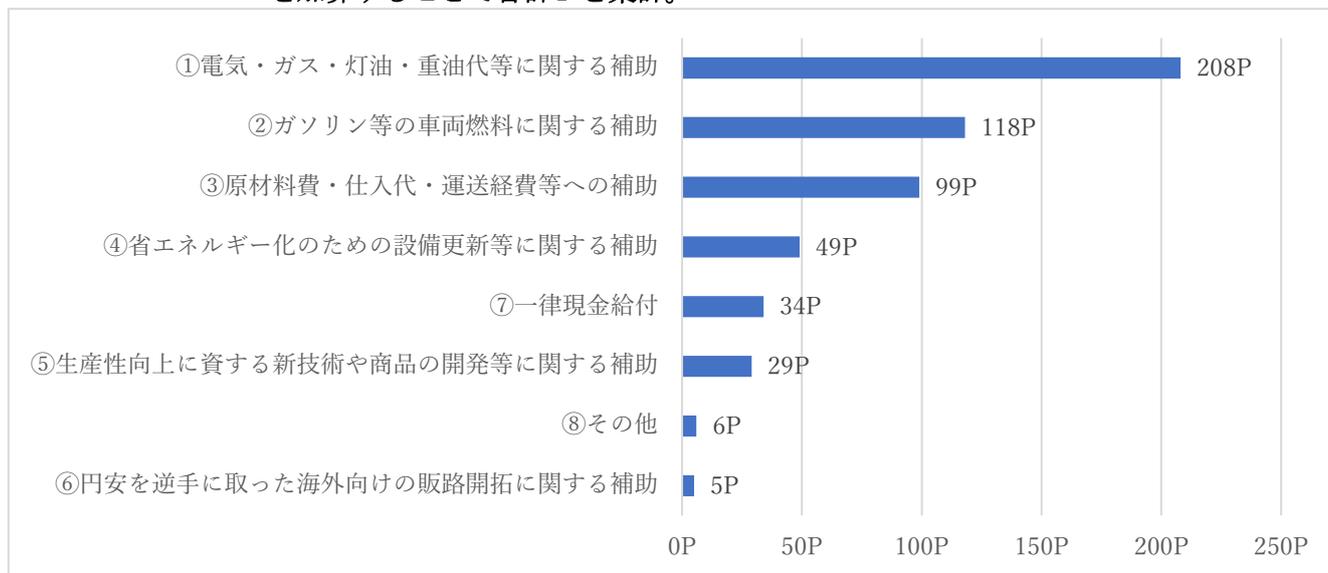
1. 対策をしている
2. 対策はしていない



Q10-3 10-1のような影響について、行政等に希望する支援について、当てはまる番号を優先順の高い順に3つまでお選びください。【優先順に3つまで回答可】

1. 電気・ガス・灯油・重油代等に関する補助
2. ガソリン等の車両燃料に関する補助
3. 原材料費・仕入代・運送経費等への補助
4. 省エネルギー化のための設備更新等に関する補助
5. 生産性向上に資する新技術や商品の開発等に関する補助
6. 円安を逆手に取った海外向け販路開拓に関する補助
7. 一律現金給付
8. その他

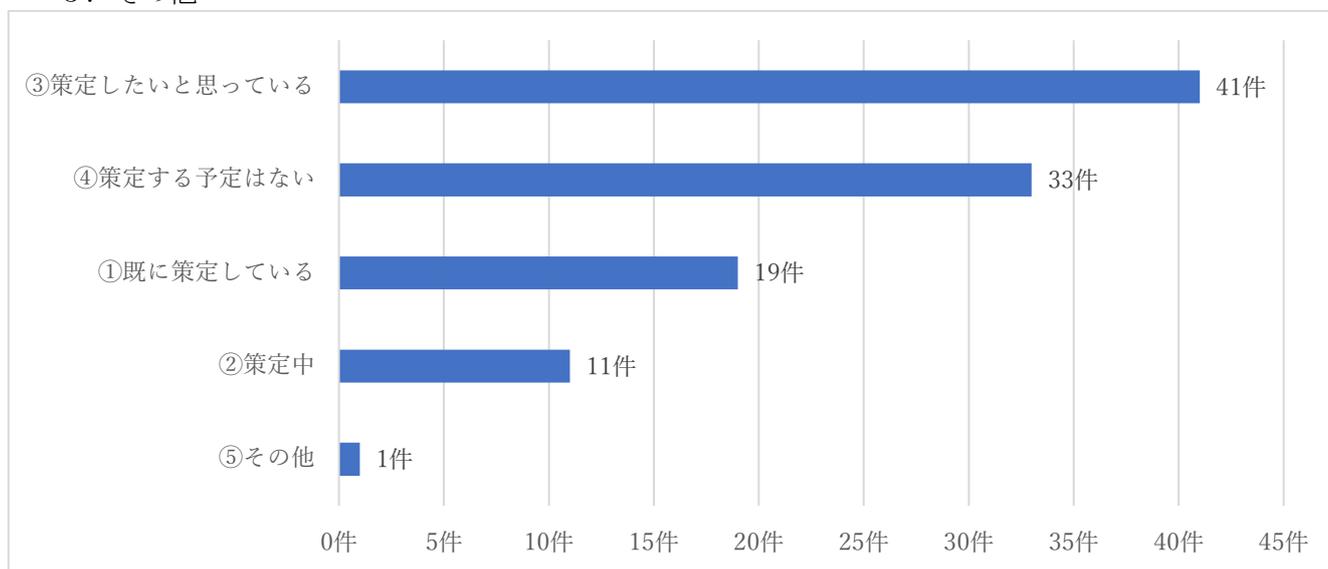
※Q10-3集計方法…優先1位の回答は1件につき3ポイント（以下P）、優先2位は2P、優先3位は1Pを加算することで合計Pを集計。



Q11 BCP（事業継続計画）について、最も当てはまる項目をお選びください。

※BCPとは、企業が自然災害時などの緊急事態に遭遇した場合、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧ができるよう、常日頃から行うべき活動や緊急時でも事業を継続するための方法・手段などをあらかじめ決めておく計画。

1. 既に策定している
2. 策定中
3. 策定したいと思っている
4. 策定する予定はない
5. その他



【回答内訳（業種別）】

事業所名	業種					従業員数						Q1 前年同月比売上について					
	製	建	卸	小	観	5	10	20	50	100	101	1	2	3	4	5	6
製造業	30					9	2	5	7	4	2	4	5	10	5	2	1
建設業		31				7	8	7	3	5	1	3	5	18	3	2	0
卸売業			6			3	1	1	0	1	0	0	2	1	3	0	0
小売業				23		14	6	1	1	1	0	0	1	7	8	2	0
観光・サービス業					29	12	2	4	4	4	3	2	7	11	4	2	0
合計	30	31	6	23	29	45	19	18	15	15	6	9	20	47	23	8	1

事業所名	Q2 売上減少要因（Q1で4~6回答者）								Q3 経営見通し				Q4 今後実施すべき取組				
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	1	2	3	4	5
製造業	2	0	0	1	2	4	2	1	10	14	1	2	11	17	16	4	2
建設業	1	0	0	0	1	2	2	3	5	23	2	0	7	10	24	5	0
卸売業	0	0	0	0	0	3	1	0	2	3	1	0	5	1	3	2	0
小売業	8	4	0	1	0	3	0	1	1	16	1	0	11	3	7	5	0
観光・サービス業	4	2	1	0	0	1	0	0	7	16	2	1	16	10	16	9	0
合計	15	6	1	2	3	13	5	5	25	72	7	3	50	41	66	25	2

事業所名	Q5 販路開拓の取組（Q4で1回答者）								Q6 設備投資の計画（Q4で2回答者）							
	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	
製造業	6	7	1	2	5	3	1	10	5	10	5	2	0	1	0	
建設業	5	2	2	0	4	0	0	7	4	2	3	1	0	1	1	
卸売業	3	3	2	1	2	0	1	1	0	2	1	1	0	0	0	
小売業	9	3	5	1	4	6	0	1	1	1	1	0	0	0	0	
観光・サービス業	8	10	8	2	7	5	2	4	4	8	2	4	0	2	1	
合計	31	25	18	6	22	14	4	23	14	23	12	8	0	4	2	

事業所名	Q7 人手不足（Q4で3回答者）												Q8 事業の将来 （Q4で4回答者）			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
製造業	1	8	7	4	3	3	6	1	1	1	1	0	4	2	1	0
建設業	1	16	16	2	9	3	7	1	1	4	3	0	5	2	0	1
卸売業	2	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0
小売業	3	2	1	0	0	2	3	0	0	2	2	0	3	2	1	0
観光・サービス業	1	10	7	1	6	4	7	0	0	1	0	2	8	3	2	1
合計	8	37	32	7	18	13	24	2	2	8	6	2	23	9	4	2

事業所名	Q9-1 電子 申請	Q9-2 広告 販売	Q9-3 オンラ イン 会議	Q9-4 キャッシ ュレス決 済	Q10-1 ウクライナ情勢悪化 等の影響			Q10-2 自社への影響を 少なくする対策	
					1	2	3	1	2
製造業	14	13	12	3	16	10	0	7	18
建設業	19	9	14	6	8	21	1	2	23
卸売業	5	1	1	1	3	2	1	2	3
小売業	11	10	6	12	8	7	2	5	11
観光・サービス業	18	19	13	14	13	10	3	9	14
合計	67	52	46	36	48	50	7	25	69

事業所名	Q10-3(優先1位) 行政等に希望する支援								Q10-3(優先2位) 行政等に希望する支援							
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
製造業	18	1	1	1	1	0	1	1	3	8	7	2	2	0	1	0
建設業	7	6	9	3	0	0	2	0	7	10	3	3	0	0	1	0
卸売業	4	0	0	1	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0
小売業	9	4	1	0	1	0	1	0	5	4	2	2	1	1	1	0
観光・サービス業	14	3	3	0	3	0	1	1	5	6	5	3	0	1	1	0
合計	52	14	14	5	5	0	5	2	20	32	17	11	3	2	4	0

事業所名	Q10-3(優先3位) 行政等に希望する支援								Q11 BCP				
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5
製造業	1	1	7	6	3	1	2	0	9	0	8	9	0
建設業	7	4	5	1	3	0	1	0	5	3	15	6	1
卸売業	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	4	0
小売業	1	3	6	2	0	0	3	0	2	4	6	6	0
観光・サービス業	2	4	3	1	2	0	5	0	3	4	10	8	0
合計	12	12	23	12	8	1	11	0	19	11	41	33	1